

県内企業の外国人材向け 日本語講座

- 外国人材が県内企業において、キャリアアップを図りながら、長期的に活躍していくためには、より実践的な日本語能力を強化することが重要です
- 宮城県では、県内で実習・就労中の外国人材に対し、業界や企業ごとの特性、業務内容に応じた日本語講座を実施することで、外国人材の長期的な活躍につなげます

申込対象者 宮城県内に事務所又は事業所を有する法人 ※その他諸条件あり(裏面参照)

受講費用 無料 ※ 企業派遣コースの会場使用料及びオンライン授業参加のための通信費・通信機器の費用は、受講者の負担となります。

募集講座 下記講座のうち1コースを選択してください ※1企業あたり1コースまでとします

企業派遣コース

【飲食料品製造業・建設業向け】

特定技能2号取得 オンラインコース

レベル別オンラインコース

県内企業で
実習・就労中の外国人材

飲食料品製造業分野または建設業分野で
特定技能2号の取得
を目指す外国人材

日本語コミュニケーションへの
不安を解消したい外国人材

企業に講師を派遣し、企業ごとのニーズに即した講座を実施します

特定技能2号の取得のための講座を実施します

自分から話しかけられ、同僚とよい人間関係を構築できるようになる日本語講座を実施します

募集期間

〈企業派遣コース〉

I期 令和8年6月1日(月) ▶ 令和8年7月10日(金)
【前期・後期実施対象】

〈企業派遣コース・レベル別オンラインコース〉

II期 令和8年8月3日(月) ▶ 令和8年8月31日(月)
【後期実施対象】

期間
延長!

I期の募集時点で前期に落選しても、「後期に実施する講座受講を希望する」企業が多数いる場合は、II期の募集を中止する可能性があるため、**後期の講座受講を希望する場合は、あらかじめI期の募集期間中にエントリーしてください!**

〈【飲食料品製造業・建設業向け】特定技能2号取得オンラインコース〉

令和8年6月1日(月)
▶ 令和8年7月15日(水)

※募集期間終了後、県が申込のあった全て企業を審査の上、対象企業を決定します

申込対象者(詳細)

以下のすべてを満たす者を対象とする

- 宮城県内に事務所又は事業所を有する企業
- 現に外国人材を受け入れている者又は令和8年8月末までに外国人材の受入を開始する具体的な計画がある者
- 本事業の受注者に対し、講座の円滑な実施のため、講座前のニーズ調査、受講者との連絡調整などの必要な協力を行う者
- その他、事業の趣旨に合致しないおそれがない者

スケジュール

I期：6月、II期：8月

申込

前期：7月、後期：9月

対象企業の決定

前期：7月、後期：9月

事前説明
企業ヒアリング

前期：7月～11月、
後期：10月～翌1月

講座実施

各講座終了後～翌2月

アンケート
企業ヒアリング

申請方法

県ホームページにある募集要項を御確認の上、申込フォームに申込みしてください。

【URL】 <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kokusaisei/gaikokujinzai/nihongokouza2026.html>

▼詳細はこちら



募集コース(詳細)

コース名	企業派遣コース
到達目標	職場内で仕事に関する日常的なやりとりができるほか、機械・機器等の操作に必要な確認や報告ができる等、職場で必要なコミュニケーション能力や知識を習得し、日本における職場文化(慣習及びマナーを含む)を理解すること。なお、対象企業ごとに受講者の日本語レベルや企業ニーズを確認し、個別に設定する。
受講場所	宮城県内(対象企業が指定する場所又はオンライン)
講座時間数	合計36時間(内訳例)1日2時間×週2日×9週 ※時間数の内訳は対象企業と協議のうえ決定する。
講座数 受講人数	計10講座(前期5社程度、後期5社程度) 15人/講座
募集人数・企業数	1社あたりの上限は15人までとする。 ※なお、申込人数が多い企業(複数企業の連名での申込も可)を優先的に支援決定する見込み。
受講対象外国人	県内企業で実習又は就労中の技能実習生又は特定技能(1号)外国人
実施予定時期	前期:令和8年8月から令和8年10月まで 後期:令和8年10月から令和9年1月まで
応募条件	・オンライン講座の受講体制を整えられること(原則、1人1台のデバイス(PCやタブレット、スマートフォン)とインターネット環境を整備すること)。 ・受講者全員が全18回の内、8割(14回)以上の出席が見込めること。 ・会場使用料が生じる場合は、対象企業が負担すること。 ・複数企業が連名で申込み場合も、対面授業の際は1か所に集合すること。
その他	・以下に列挙する地域に所在する企業については、上記講座時間とは別に、受講者の地域定着を目的とし、地域住民と受講者(外国人材)の交流会(2時間程度を想定)を就業時間内に実施する可能性があることから、交流会への受講者の出席について配慮すること。 白石市、多賀城市、富谷市、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大郷町、大衡村、加美町、美里町、色麻町、涌谷町、女川町、南三陸町 ・複数企業が連名で申込み場合、受講に伴い生じる交通費は、対象企業が負担すること。

コース名	特定技能2号取得オンラインコース (飲食料品製造業分野)	特定技能2号取得オンラインコース (建設業分野)
到達目標	・特定技能2号技能評価試験で必要とされる専門知識を習得する。 ・特定技能2号評価試験でよく使われる語彙・表現が理解できる。 ・試験問題を理解するための読解力を高める。	
想定される受講者の日本語力	開講前の日本語力は、話す(やり取り、発表)、読む・書くA2.2程度と想定する(N3準備中、または同程度の日本語力を有すること)。	
受講場所	オンライン	
講座時間数	合計48時間(内訳例)1日2時間×週2日×12週	
講座数 受講人数	各1講座 15人/講座	
募集人数・企業数	1社あたりの上限人数は5人までとする。	
受講対象外国人	県内企業で就労中の特定技能(1号)外国人	
実施予定時期	期間:令和8年8月から令和8年11月まで 時間:午後6時30分から午後8時30分 曜日:水曜日と日曜日	曜日:火曜日と金曜日
応募条件	・オンライン講座の受講体制を整えられること(原則、1人1台のデバイス(PCやタブレット、スマートフォン)とインターネット環境を整備すること)。 ・受講者全員が全24回の内、8割(19回)以上の出席が見込めること。	

コース名	レベル別オンラインコース(レベル1)	レベル別オンラインコース(レベル2)
到達目標	日本語学習、日本の職場文化理解を通じて、日本語コミュニケーションへの不安を解消し、自分から話しかけられるようになる。わからないときは「わからない」と伝え、業務遂行のために周囲の歩み寄りを求めることができる。	日本語学習、日本の職場文化理解を通じて、日本語コミュニケーションへの不安を解消し、職場の同僚とよい人間関係を構築することができる。指示の不明な点や、機器のトラブルが生じた際に、自分から周囲のスタッフに声をかけ、問題解決に向けて動くことができる。
想定される受講者の日本語力	聞く・話す(やり取り、発表)A1未満、読む・書くA1程度(目安N5程度)	聞く・話す(やり取り、発表)・読む・書くA1~A2.1程度(目安N4程度)
受講場所	オンライン	
講座時間数	合計36時間(内訳例)1日2時間×週2日×9週	
講座数 受講人数	計4講座 各レベル2講座(前期1講座、後期1講座) 15人/講座	
募集人数・企業数	1社あたりの上限人数は5人までとする。	
受講対象外国人	県内企業で実習又は就労中の技能実習生又は特定技能(1号)外国人	
実施予定時期	【前期】期間:令和8年7月から令和8年9月まで 【後期】期間:令和8年10月から令和8年12月まで 時間:午後6時30分から午後8時30分 【前期】曜日:月曜日と木曜日 【後期】曜日:火曜日と金曜日	【前期】曜日:火曜日と金曜日 【後期】曜日:月曜日と木曜日
応募条件	・オンライン講座の受講体制を整えられること(原則、1人1台のデバイス(PCやタブレット、スマートフォン)とインターネット環境を整備すること)。 ・受講者全員が全18回の内、8割(14回)以上の出席が見込めること。 ・I期応募申し込み後から7月10日(II期は9月10日)までに実施予定の受注者からのレベルチェックテスト(オンラインで10~20分程度)に応じること。	